

検査報告書変更のお知らせ

拝啓 時下益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。
平素は格別のお引き立てを賜り厚く御礼申し上げます。
このたび、下記の検査項目におきまして、検査報告書を変更させていただきます。
何卒ご了承承賜りますようよろしくお願い申し上げます。

敬具

記

■ 実施日

平成 29 年 5 月 18 日 (木) 報告分より変更

■ 変更項目

項目コード	検査項目
8586	男性 AICS (5種)
8587	女性 AICS (6種)

●AICS[®] 報告書改定

受診者が分かりやすい表現に記載内容を変更しました。
 全体的にデザインを見直すとともに、紙質を向上しました。

報告書比較例

新	現																																																																																																													
<div style="text-align: center;">  <p>アミノインデックス. 報告書 AICS.</p> </div> <p style="text-align: center;">このたび、受診いただきましたあなたのAICS[®]検査結果および 現在がんである可能性をご報告させていただきます。</p> <p style="text-align: center;">※AICS[®]=アミノインデックス[®]。がんリスクスクリーニング (AminoIndex[®] Cancer Screening)</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>■ 検査結果</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">項目</th> <th style="width: 15%;">AICS値</th> <th style="width: 20%;">ランクA</th> <th style="width: 20%;">ランクB</th> <th style="width: 20%;">ランクC</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>XXXXXXXXXX</td><td>XXXXXXXX</td><td style="text-align: center;">*</td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table> </div> <div style="font-size: small; margin-top: 10px;"> <p>AICS[®]は、胃がん、肺がん、大腸がん、膵臓がん、乳がんは25歳~90歳、前立腺がんは40歳~90歳、子宮がん(子宮頸がん、子宮体がん)・卵巣がんは20歳~80歳の日本人を対象とした検査です。これらの方以外のAICS値は評価対象外となります。</p> <p>■ がんである可能性</p> <p style="text-align: center;">低い ← がんである可能性 → 高い</p> <table style="width: 100%; text-align: center; font-size: x-small;"> <tr> <td style="width: 33%;"> ランクA ランクAの人 10,000人のうち 3人~7人 AICS[®]の数値 0.0~4.9 </td> <td style="width: 33%;"> ランクB ランクBの人 10,000人のうち 13人~21人 AICS[®]の数値 5.0~7.9 </td> <td style="width: 33%;"> ランクC ランクCの人 10,000人のうち 40人~116人 AICS[®]の数値 8.0~10.0 </td> </tr> </table> <p style="font-size: x-small;">※各ランク内における人数の幅があるのは、AICS[®]では8歳に1つ刻みで検査結果が算出されるためです。※一般的に、10,000人に1人ががんであると考えられています。</p> <p>● ランクについて知っておいただきたいこと</p> <p>ランクB、ランクC について ランクA について</p> <p>血液中のアミノ酸濃度は様々な要因で変化するため、がん以外の疾患や、個人特有のアミノ酸のバランスにより、がんだけでなくランクが変化される場合があります。</p> <p>● AICS[®]の検査結果の判断について</p> <p>がんの可能性は、AICS[®]、その他の検査結果と共に総合的に判断されるものです。本検査結果の解釈やその他の必要な検査に関しては、医師にご相談ください。</p> <p>コメント <input type="text"/></p> <p style="text-align: right; font-size: x-small;">※必ずお読みください。</p> <p style="font-size: x-small;"> 解析委託先: 味の素株式会社 アミノインデックス[®]は、味の素株式会社が開発した検査です (aminoindex) [®]AICS[®]は、味の素株式会社の登録商標です </p> <p style="text-align: right; font-size: x-small;">68349-1702-01-HCT5</p> </div>	項目	AICS値	ランクA	ランクB	ランクC	XXXXXXXXXX	XXXXXXXX	*			ランクA ランクAの人 10,000人のうち 3人~7人 AICS [®] の数値 0.0~4.9	ランクB ランクBの人 10,000人のうち 13人~21人 AICS [®] の数値 5.0~7.9	ランクC ランクCの人 10,000人のうち 40人~116人 AICS [®] の数値 8.0~10.0	<div style="text-align: center;">  <p>アミノインデックス. 報告書 AICS.</p> </div> <p style="text-align: center;">アミノインデックス[®]とは、血液中のアミノ酸濃度のバランスから、現在の健康状態や病気の可能性を明らかにする検査です。 現在がんであるリスクを評価する検査がアミノインデックス[®]。がんリスクスクリーニングです。がんである確率を算出し、AICS値として数値化しています。</p> <p style="text-align: center;">AICS[®] = アミノインデックス[®]。がんリスクスクリーニング (AminoIndex[®] Cancer Screening)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">項目</th> <th style="width: 15%;">検査結果</th> <th style="width: 20%;">ランクA</th> <th style="width: 20%;">ランクB</th> <th style="width: 20%;">ランクC</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>XXXXXXXXXX</td><td>XXXXXXXX</td><td style="text-align: center;">*</td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table> <div style="font-size: small; margin-top: 10px;"> <p>AICS[®]は、胃がん、肺がん、大腸がん、膵臓がん、乳がんは25歳~90歳、前立腺がんは40歳~90歳、子宮がん(子宮頸がん、子宮体がん)・卵巣がんは20歳~80歳の日本人(妊婦されている方を除く)を対象とした検査です。これらの方以外のAICS値は評価対象外となります。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; font-size: x-small;"> <thead> <tr> <th>検査結果区分</th> <th>結果範囲</th> <th>有病率</th> <th>各々のランクでの有病者数 ※</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ランクA</td> <td>0.0~4.9</td> <td>0.03~0.07%</td> <td>8,000人に2.0~5.3人</td> </tr> <tr> <td>ランクB</td> <td>5.0~7.9</td> <td>0.13~0.21%</td> <td>1,500人に1.9~3.2人</td> </tr> <tr> <td>ランクC</td> <td>8.0~10.0</td> <td>0.40~1.16%</td> <td>500人に2.0~5.8人</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ がんの一般的な有病率を0.1% (10,000人に10人) とした場合、それぞれのランクで想定される有病率を検査の感度および特異度から算出しました。</p> <p>AICS[®]は、血液中のアミノ酸濃度/バランスを解析することによって、現在がんであるリスクを評価するものであり、主に現在のリスクを予測するものではありません。なお、がんの有無を正確に評価する検査ではありませんので、検査結果区分が「ランクA」でも「がんではない」とは言い切れません。また「ランクB」や「ランクC」でも、必ずしも「がんである」とは限りません。がんになると有罪に判定するアミノ酸があるため、ひとつの値からがんがある場合、複数のAICS[®]の項目について「ランクB」や「ランクC」となることがあります。</p> <p>・AICS[®]は、その他の検査結果とともに総合的に判断されるものです。本検査結果の解釈やその他の必要な検査に関しては、医師にご相談ください。</p> <p>コメント <input type="text"/></p> <p style="text-align: right; font-size: x-small;">※必ずお読みください。</p> <p style="font-size: x-small;"> 解析委託先: 味の素株式会社 アミノインデックス[®]は、味の素株式会社が開発した検査です (aminoindex) [®]AICS[®]は、味の素株式会社の登録商標です </p> <p style="text-align: right; font-size: x-small;">68349-1702-06-HCT5</p> </div>	項目	検査結果	ランクA	ランクB	ランクC	XXXXXXXXXX	XXXXXXXX	*			検査結果区分	結果範囲	有病率	各々のランクでの有病者数 ※	ランクA	0.0~4.9	0.03~0.07%	8,000人に2.0~5.3人	ランクB	5.0~7.9	0.13~0.21%	1,500人に1.9~3.2人	ランクC	8.0~10.0	0.40~1.16%	500人に2.0~5.8人																																																																						
項目	AICS値	ランクA	ランクB	ランクC																																																																																																										
XXXXXXXXXX	XXXXXXXX	*																																																																																																												
XXXXXXXXXX	XXXXXXXX	*																																																																																																												
XXXXXXXXXX	XXXXXXXX	*																																																																																																												
XXXXXXXXXX	XXXXXXXX	*																																																																																																												
XXXXXXXXXX	XXXXXXXX	*																																																																																																												
XXXXXXXXXX	XXXXXXXX	*																																																																																																												
XXXXXXXXXX	XXXXXXXX	*																																																																																																												
XXXXXXXXXX	XXXXXXXX	*																																																																																																												
ランクA ランクAの人 10,000人のうち 3人~7人 AICS [®] の数値 0.0~4.9	ランクB ランクBの人 10,000人のうち 13人~21人 AICS [®] の数値 5.0~7.9	ランクC ランクCの人 10,000人のうち 40人~116人 AICS [®] の数値 8.0~10.0																																																																																																												
項目	検査結果	ランクA	ランクB	ランクC																																																																																																										
XXXXXXXXXX	XXXXXXXX	*																																																																																																												
XXXXXXXXXX	XXXXXXXX	*																																																																																																												
XXXXXXXXXX	XXXXXXXX	*																																																																																																												
XXXXXXXXXX	XXXXXXXX	*																																																																																																												
XXXXXXXXXX	XXXXXXXX	*																																																																																																												
XXXXXXXXXX	XXXXXXXX	*																																																																																																												
XXXXXXXXXX	XXXXXXXX	*																																																																																																												
XXXXXXXXXX	XXXXXXXX	*																																																																																																												
検査結果区分	結果範囲	有病率	各々のランクでの有病者数 ※																																																																																																											
ランクA	0.0~4.9	0.03~0.07%	8,000人に2.0~5.3人																																																																																																											
ランクB	5.0~7.9	0.13~0.21%	1,500人に1.9~3.2人																																																																																																											
ランクC	8.0~10.0	0.40~1.16%	500人に2.0~5.8人																																																																																																											